

磐城時報

石城郡石城町平町四十四番地... 印刷部 印刷人 岡田 弘成

大日本消防協會の命で 井上縣議南支視察

上海の空中爆撃による 火災の實情を調査

平町縣議員井上茂作、野崎満とるべきであるかについて調査... 滿洲國の國情調査のため来る二十五日の豫定である。

伏見町長 金澤に出張

「新滿洲國建設を機とし國情 伏見町長は十七、八の兩日金... 調査し福島縣の物産殊に工業澤市公會堂に開催される全國町

平町會招集

二十日午後一時 一行と大連で別れた後青島から... 抗洲、蘇洲を経て上海に至り過平町では二十日午後一時から町

平町の國道舗装 政變によつて一頓挫

地元では目的貫徹に努力

平町國道舗装工事に關し内務省でも全然これを中止するのは地... に出頭實現促進を陳情した井上平町の産業開發上等に附せられ

田馬鞍があり最近協力して生産... 馬販賣の實績を納める事が最も

石城産馬界 石城郡産

馬組合では馬産極度の不振から... 過般對策に關して平町に組合長

農民の窮狀を見て 無料托兒所を開設

九品寺遠藤心光氏の美舉

平町九品寺住職遠藤心光氏は社の... 必要を叫んで来たが未だ實現

模範船頭を表彰

豊間村で優良漁船表彰式

豊間村では昭和六年度春職の最... 市場前に開市されたが、毎日出

植田の馬市

石城郡南

方部に設置された植田家畜市場... 十圓程度である。

磐城炭礦からの渡滿者 職業がなく途方に暮る

撫順炭礦でも使役せぬ 結局朝鮮に送置さるる

石城郡磐城炭礦では事業縮少の... ため坑夫が過剰となつたので既

無免許運轉手

植田 町大平自動車運轉助手星西次... (二四)は無免許で錦村大字大倉

盜難二件

石城郡内郷 村宮炭礦坑夫森正雄は去る六日... 午後五時から六時までの間同炭

印鑑偽造

平町材木町 稻川春吉は十五日平信用組合か... ら突如支拂ひ命令をかけられた

不埒な魚屋

秤をこまかす

石城郡錦村大字大倉根本秀松... (三〇)は去る二月中秤を胡羅化

石城郡磐城炭礦では事業縮少の... ため坑夫が過剰となつたので既... 報の如く新滿洲國家に移住せし

魚清自慢の

特製 みつ豆

例年の通り始めました

多少に拘はらず—出前迅速

平町二丁目

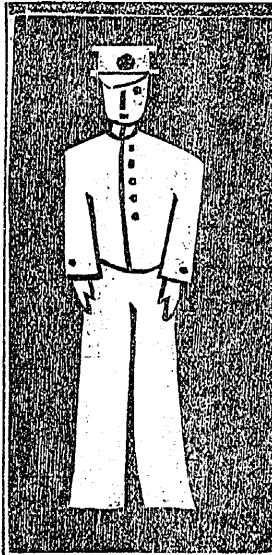
魚清食堂部

電話六三三番

夏の通學服

丈夫で輕快な  
霜降小倉服  
値段も下記の廉價提供

小學生用.....¥0.30  
同(特製).....¥1.00  
中學生用.....¥1.75



なかや洋服店 平三電203

平看護婦會

會長 清野キヨ

看護婦派出の需めに應じます  
平町字南町【電話三〇七番】

貸切御用命

三井自動車部へ  
電話六八五番  
乗合は 好間合戸澤渡方面行

和洋銅鐵金物問屋

釜屋商店

諸橋久太郎

電話九九九番

ソーダファンテン

生ビール開始

ビンツメでありません  
レストラン サロン  
電話三五二番

平町田町(電話五一三番)

高久病院

醫學士 高久 忠清  
新潟醫學士 赤羽 雄  
藥劑士 佐竹 菊

内科小兒科 外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科

肉の値下

牛上肉(百匁目) 五十錢  
鳥肉(同) 五十錢  
豚肉ロース(同) 四十錢  
豚肉上(同) 三十錢  
豚肉中(同) 二十錢

武田肉店  
四倉町本町  
電話三十二番

誠通低利 蓄積安心  
三幸無盡  
許允臣大藏大  
湯本信用無盡社會  
電話四七番

腸胃科 專門  
皮膚病 專門  
婦人病 專門  
松村村  
腸胃病 專門  
電話七〇一

大藏大臣許  
磐城無盡  
誠意堅實

印刷物の御注文は

加納活版所へ

最新式機械増設

御名刺。葉書等は  
御待ち中に仕上げます。

平町字紺屋町

加納活版所

電話四〇九番

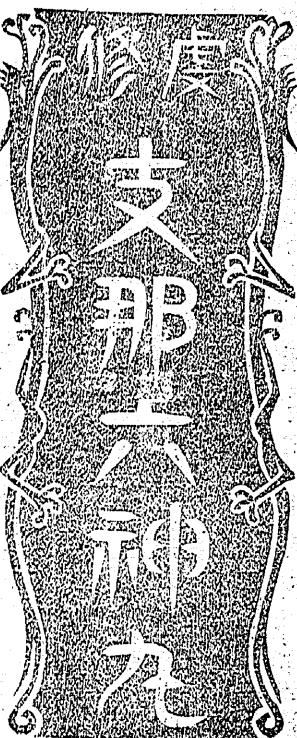
外科專門

X光線科

上田外科醫院

電話一二九番

病室完備  
入院應需



支那六神丸

急性慢性を問はず

淋疾は立派に全治す

(一)淋疾尿道炎、(二)消渴、(三)膀胱カタルには驚く可き効目がある

高級治淋新藥 トリップチン

特約店 大平屋藥店

電話六四二番